



たてべだより



編集：発行：建部地区まちづくり協議会・建部コミュニティセンター

Tel・FAX：22-0303 IP：5801-0303

Mail：tatebe-machikyo@e-omi.ne.jp

第9号

令和3年12月号



12月3日（金）コミセン利用者会議と消防
防火訓練を実施しました。

コミセンの貸館の申し込み方法がネットによる
予約システムが導入され、コミセン利用につ
いての再確認をお願いしました。

また、避難経路の確認や水消火器を使って消
火訓練をしました。

金属製（大型）資源回収

建部地区自治会連合会では、去る11月27日（土）に金属製粗大資源回収を行いました。また、12月5日（日）には、「建部クリーンアップ作戦」を実施し、建部地区まちづくり協議会協賛のもと地域の環境美化の推進を図りました。



お知らせ

今年も新型コロナウイルス感染症のまん延により事業がなかなか進まず、地区の皆様にはいろいろご迷惑をおかけしました。

来年度に向けて事業の見直しや検討を進めてまいりますので来年も宜しくお願いたします。

毎年ご利用いただいております新年用門松代用札は、今年度も建部地区自治会連合会で用意されました。

各自治会を通じて配布されますので汚れや破損がありましたらコミュニティセンターに予備がありますのでお越し下さい。



年末年始閉館のお知らせ

12月29日(水)～1月3日(月)

建部コミュニティセンターは、左記の期間は休館させていただきます。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力を賜ります様宜しくお願いします。



すてきな 絵本室！あすなろ文庫

建部幼稚園には、すてきな絵本室があります。「こんな楽しい絵本がありますよー」とおすすめの絵本をおもて表紙がよく見えるよう並べています。見たい絵本がすぐ見られるようにかわいい椅子も置いています。子どもたちは絵本室が大好きです。そして、毎週木曜日、おうちの人と一緒に絵本室に行き、好きな絵本を借りて帰ります。子どもたち、おうちの人に「絵本大好き」になってもらえるよう、これからもたくさんの絵本を用意していきたいと思っています。

令和4年度幼稚園の入園申し込みが始まっています！

5歳児、4歳児、3歳児、いつでも入園申し込み可能です。園見学もしていただけます。ご来園ください。

「預かり保育」を実施しています。

平日 保育終了後～16時30分

長期休業中(春・夏・冬休み期間)8時30分から16時30分



問い合わせ
建部幼稚園

0748-22-0944

050-5801-0944

建部地域の皆様へ：地域交流事業開催のお知らせ

建部地域の皆様、こんにちは！コミセンだより第2号でご紹介頂いた障害者福祉施設「風日和」からお知らせです。来年1月14日(金)13時から当施設において、新しい年を皆さんと共に楽しみ、交流をはかるイベントを企画しました。

当日は毎月健康のために行っている「健康ヨガ」やレクレーションで好評だった「陶芸作品作り」のミニ体験(参加費500円カフェ付き)、「心の健康相談(無料)」。また「カフェスペース」では8月に開店した「Café まめいる」自慢の飲み物(参加費300円)を召し上がって頂けます。今回はコロナ禍ですので、全て事前予約制とし人数を限定して開催します。これを機に当施設の活動を皆様にご紹介できればと思います。

ご参加の申し込みなど詳しくはこちらまでお問い合わせ下さい。

(TEL: 20-2331 MAIL: kaitobiyori@office.eonet.ne.jp 担当: 稲岡・大西)

建部地区クリーンアップ作戦に協賛 — 愛知川堤防でゴミ拾い —

滋賀県では12月1日を「環境美化の日」と定め、県内全域で環境美化活動に取り組んでいます。建部地区においても12月5日(日)に建部地区クリーンアップ作戦と称し、自治会を中心に各地で清掃作業が行われました。

建部まち協もこの活動に協賛する形で、八千代橋を中心に滋賀学野球部グラウンドから下野町地先までの愛知川堤防沿い約1.5kmのゴミ拾いを行いました。ゴミは年々少なくなっているようですが、それでもゴミの詰まったナイロン袋が多数捨てられており、1時間程度で軽トラックいっぱいのごみが回収されました。

誰がどのような気持ちでポイ捨てしているのか？ 環境美化に関する意識改革がまだまだ必要と感じました。



「瓦屋禅寺プロジェクト」を立ち上げ

地域にある資源は住民にとっては身近過ぎて、それが地域の資源や魅力であることに気付いていないことが少なくありません。昨年のウォーキングマップ作成時の踏査により、建部地区内の多種多様な地域資源にも目を向けることができ、地域の魅力を再発見することができました。更に、これらの地域資源に磨きをかけ、有効活用することで、地域活性化につながる可能性が見出せます。

令和4年から東近江地域において聖徳太子没後1400年の記念事業が開催されますが、その事業に協賛するため、建部まち協では「地域の魅力を磨き、引き出す」をテーマに瓦屋禅寺の参道(石段)の賑わいを復活させるための取り組みを始めました。また、この活動を通して、まち協会員をはじめ地域における様々な人との交流を図ると共に、永続的かつ持続可能な地域づくり、建部版「SDGS」を推し進めていきます。

事業期間は2021年11月から2023年10月までの2年間とし、瓦屋禅寺の聖徳太子1400年御遠忌法要と特別拝観(期間は令和5年10月1日~12月3日)につなげていきます。

主な取り組みとして、次の事業を計画しています。

- ①石段の修復と側溝や両脇の整備
- ②参道周辺にある古墳の保全
- ③参道に案内板、表示板、説明板を設置
- ④林道から眺望が楽しめる場所の整備



12月4日にはまち協会員が瓦屋禅寺で座禅と写経を体験しました。



11月13日の作業風景

